

資料提供

広報取材依頼

情報提供日	令和4年8月23日
問い合わせ先	NPO 法人石見銀山協働会議 事務局 近藤
	TEL 0854-88-9123

世界遺産登録15周年フォーラムの開催について

1、行事名	世界遺産登録15周年フォーラム 「地域資源を活かす協働のカタチと可能性」
2、目的	他地域の事例を手掛かりとして、世界遺産のあり方や石見銀山遺跡を未来へ伝えていくための地域での活動などを考えるきっかけをつくることを目的とする。
3、開催（実施）期間	令和4年9月4日（日）
4、開催（実施）時間	13:00～16:00（受付 12:30～）
5、開催（実施）場所	大田市民会館 中ホール
6、主 催	特定非営利活動法人石見銀山協働会議 大田市教育委員会
7、後 援	一
8、参加・入場者数	定員 50名（要事前申込）
9、行事の内容	別紙、ご参照下さい。

「石見銀山行動計画」の報告と津山市の町屋群の保存について同市の廣瀬幸子さんにお話いただき、地域資源を活かした地域づくりを考えます。

大田市には様々な地域資源があります。石見銀山遺跡、歴史的な町並み、自然景観、食、文化…

地域資源をどのように活かし、どのような戦略をもって未来へつないでいくのか。先進事例の学びと対話をとおして考えていきます。

13:05～ 報告 世界遺産登録から15年
官民協働・基金事業と行動計画

13:35～ 講演 まちを元氣にする協働のアイデア
旧苅田家付属町家群の事例

14:20～ 鼎談 地域資源を活かす公民学連携と協働の可能性

10、特記事項	参加無料
---------	------

地域資源を活かす 協働のカタチと可能性



9/4 13:00
(日) 12:30 受付開始
会場：大田市民会館 中ホール

石見銀山遺跡、歴史的な町並み、自然景観、食、文化・・・

大田市には本当にたくさんの地域資源があります。

地域資源をどのように活かし、

どのような戦略をもって未来へつないでいくのか、

先進事例の学びと対話をとおして考えていきます。

※事前申込みが必要です。詳細は裏面をご覧ください。

主催：NPO 法人石見銀山協働会議 大田市教育委員会

お客様に安心してご来場いただけるよう、感染症対策へのご協力をお願いします。ご来場の際にはマスクの着用をお願いします。37.5度以上の発熱、咳など風邪症状のあるお客様や体調のすぐれないお客様は来場をご遠慮ください。当フォーラムでいただいた情報は、当事業と新型コロナウイルス対策に関してのお知らせのみに使用します。

地域資源を活かす

協働の力タチと可能性

【プログラム】

(報告)世界遺産登録から15年

官民協働・基金事業と行動計画

NPO法人石見銀山協働会議理事長 中村唯史氏

(講演)まちを元氣にする協働のアイデア

旧苅田家付属町家群の事例から

津山市観光文化部 歴史まちづくり推進室 廣瀬幸子氏

(鼎談)地域資源を活かす公民学連携と協働の可能性

津山市観光文化部 文化課課長 平岡正宏氏

& 廣瀬幸子氏

& 島根県立大学 久保田典男氏

進行)中村唯史氏

表面写真／上段:大森の町並み

下段:津山市城東地区旧苅田家付属町家群

【講座日程】

日時:令和4年9月4日(日)13:00~16:00

(12:30 受付開始)

会場:大田市民会館 中ホール 参加費:無料

【申込方法】

事前申込みが必要です(定員50名)。

電話・FAX・Eメールで下記までお申込みください。

【申込先】

大田市教育委員会石見銀山課

電話:0854-83-8131 FAX:0854-84-9156

Eメール:o-iwamigin@city.oda.lg.jp

※FAXでお申込みの方は下記にご記入ください。

..... FAX申込み欄 (切り取らないでください)

代表者氏名		連絡先	
一緒に参加する方がおられれば、その方の氏名と連絡先			